



2021年7月30日

各位

会社名 オーナンバ株式会社
代表者名 代表取締役社長 木嶋忠敏
(コード番号 5816 東証第二部)
問合せ先 取締役管理部長 宮本敦浩
(TEL. 06-6976-6101)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月7日に公表いたしました2021年12月期第2四半期累計期間の業績予想及び通期の業績予想と2021年2月5日に公表いたしました配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 19,000	百万円 700	百万円 750	百万円 550	円 銭 45.13
今回修正予想(B)	18,500	800	950	790	64.82
増減額(B-A)	△500	100	200	240	—
増減率(%)	△2.6	14.3	26.7	43.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	15,295	224	302	61	5.05

(2) 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 35,000	百万円 1,000	百万円 1,000	百万円 700	円 銭 57.44
今回修正予想(B)	35,000	1,100	1,200	1,000	82.06
増減額(B-A)	—	100	200	300	—
増減率(%)	—	10.0	20.0	42.9	—
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	31,389	761	982	524	43.03

修正の理由

(1) 2021年12月期第2四半期(累計)

2021年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があるものの自動車・産業機器用製品などの分野において需要が回復し売上が伸びました。しかし、一部生産減があり、売上高は前回発表予想を下回る見込みです。

利益面につきましては、販売品種構成の良化、積極的な原価低減及び販管費の抑制などにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益で前回予想を上回る見込みです。

(2) 2021年12月期通期

2021年12月期連結業績予想につきましては、第2四半期の業績予想の修正を踏まえ、下期に懸念される東南アジアでの新型コロナウイルス感染症の拡大、世界的な半導体不足解消の遅れ、及び資材物流の遅延等による減産を考慮したうえで、前回発表予想を修正いたします。

2. 配当予想の修正について

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 5 00	円 銭 —	円 銭 6 00	円 銭 11 00
今回修正予想	—	6 00	—	6 00	12 00
当期実績	—				
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	—	5 00	—	6 00	11 00

修正の理由

当社は、株主各位に対する利益還元が企業として最重要課題の一つであることを常に認識し、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主各位に対し安定的な利益還元を行うことを基本としております。

中間配当につきましては、1株当たり5円と予想させていただいておりましたが、業績予想の修正に合わせて6円とさせて頂く予定です。当期の年間配当金の予想は、期末配当金6円と合わせ、1株当たり12円となります。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上